

元気なまちかど

No.1 熱気あふれる戦い 甲賀市長杯親善ゲートボール大会

第3回甲賀市長杯親善ゲートボール大会が11月17日、土山グラウンドで開催されました。
この大会は、参加者同士の親睦や体力増進を図り、明るい地域作りに貢献するために市ゲートボール連盟が主催しているものです。
天候にも恵まれたこの日、市内55チーム約350人のゲートボール愛好者が集まりました。繊細なチームの戦術が求められるスポーツとあって、参加者は一球一球集中してボールを打っていました。
熱戦の結果、甲南の「希望ヶ丘」が見事優勝に輝き、市長杯を手に入れました。



▲集中してボールを打つ参加者

No.2 地域の防災力向上のために 甲賀市総合防災訓練

甲賀市総合防災訓練が11月20日、甲南B&G海洋センター体育館とその周辺で実施され、地域住民や防災関係機関、民間協力団体など約450人が参加しました。
風水害や地震などに対する地域の防災力の強化を図るため、災害図上訓練や避難所運営ゲーム、救助訓練など、実際の災害を想定した訓練が行われました。
参加者たちは本番さながらの緊張感の中、4時間におよぶ訓練に取り組みました。



▲災害図上訓練で地図に書き込みを行う地域住民

No.3 楽しい「もち」の催しがいっぱい 甲賀もちふる里まつり

第19回甲賀もちふる里まつりが11月20日、鹿深夢の森で開催されました。
このまつりは、もち米を広くPRしようと甲賀もち工房と地元でつくる実行委員会が毎年開いているものです。
会場では、たい焼きなど米粉を使った商品やつきたてのもちが味わえるほか、もちまきやわら細工教室など多くのイベントが行われました。
また、米俵を2分間で運んだ距離を競う「もち俵力自慢」では、苦しそうな表情をしながらも力いっぱい米俵を担いで走る挑戦者に大きな声援が送られていました。



▲40kg(女性部門)の米俵運びに挑戦する参加者

No.5 色とりどりのツリーが完成 クリスマスツリー作り

クリスマスツリー作りが11月24日、たけのこ児童館で開催され、7組の親子と地元の高齢者サロンのメンバー11人が一緒にツリー作りを楽しみました。
緑色の紙をツリーの形に切り、そこにサンタクロースなどクリスマスにちなんだシール・色とりどりのテープやモールを使い、飾り付けていきました。
参加者たちは、飾りの相談をしたり、貼り付けを手伝ったりと、和気あいあいとした雰囲気の中、自分だけのクリスマスツリーを完成させました。



▲クリスマスツリーに飾り付けをする親子

No.4 光のアートで地域を活性化 ペットボトルイルミネーション

油日自治振興会が主催するペットボトルイルミネーションが11月20日から上野ふれあい広場で点灯されています。
地域の活性化のために同会が始め、今回で4回目の開催となります。約6千本のペットボトルをつなぎ合わせて制作された高さ7mのツリーやトンネル、忍者など幻想的な光のアートが輝いています。ペットボトルには、地域の子どもたちや高齢者が願いごとを書いたものもあります。
このイベントは来年1月27日まで、毎日17時から22時の間実施されます。



▲幻想的に輝くイルミネーション

No.6 忍者の魅力を満喫 甲賀流忍者祭～忍の舞～

甲賀流忍者祭～忍の舞～が11月26日、あいこうか市民ホール駐車場特設会場で催されました。
このイベントは、忍者のまち・甲賀市を広く発信するために開催され、手裏剣や吹き矢といったさまざまな忍者体験コーナーのほか、忍者と一緒に江州音頭など、子どもから大人までが、忍者の魅力を楽しみました。
また、ステージでは、世界で活躍するアスリートによるブレイクダンスやBMX(小ぶりの競技用自転車)などのショーが行われ、華麗なパフォーマンスに観客は魅了されていました。



▲忍者体験をする子ども